



飯塚市初！地域の手で交流センター運営開始

協働のまちづくりの推進



二瀬・幸袋地区で
「まちづくり協議会」が創る温かい地域づくり



協働のまちづくりの推進

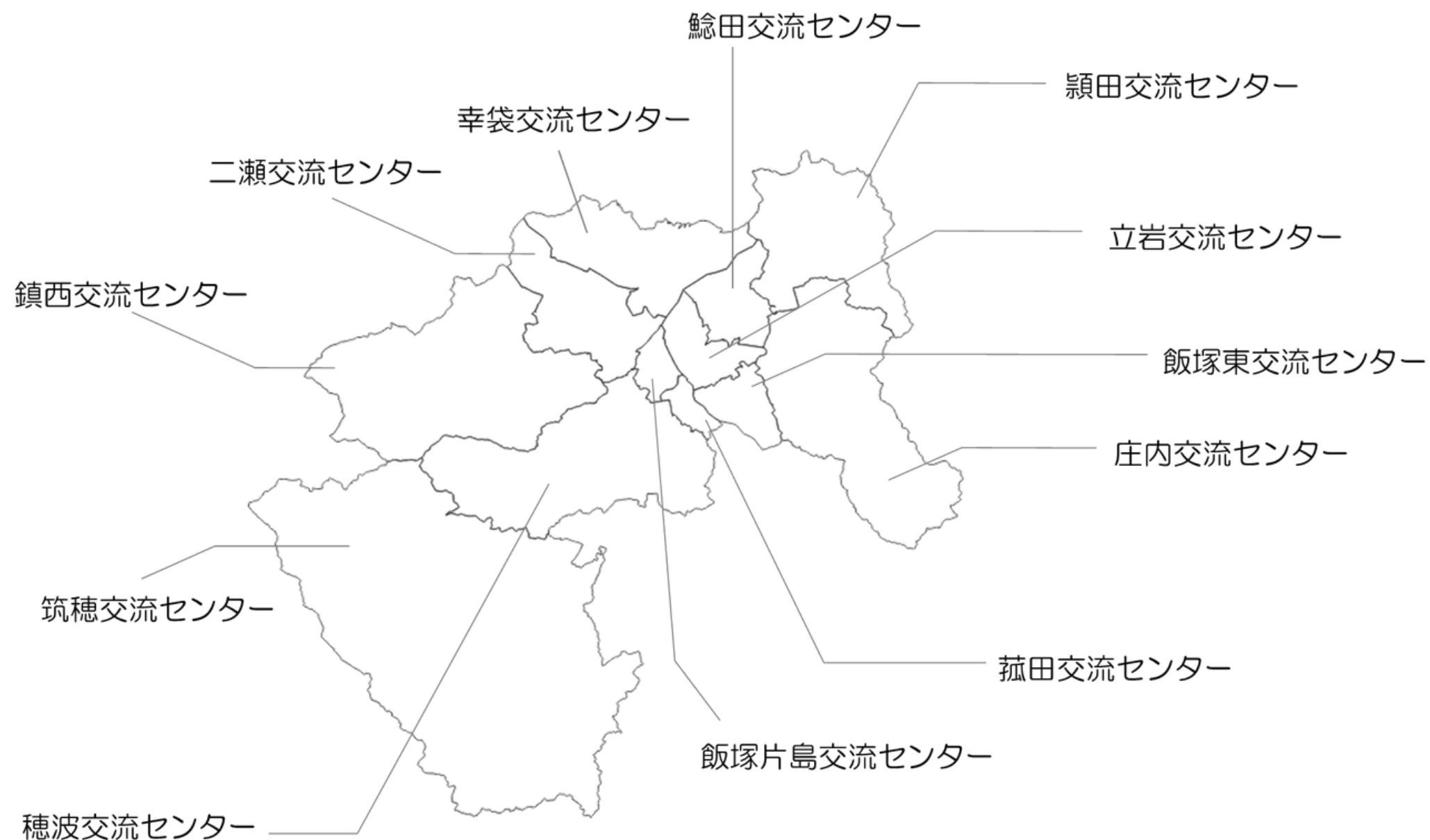
「まちづくり協議会」 が創る温かい地域づくり



交流センターを拠点に 12のまちづくり協議会

地域の住民や団体が中心となり、行政と協働して、地域の課題解決や活性化に取り組む組織です。

自治会、こども会、体育振興会、青少年健全育成会、地域福祉ネットワーク、学校など、さまざまな団体が構成されています。



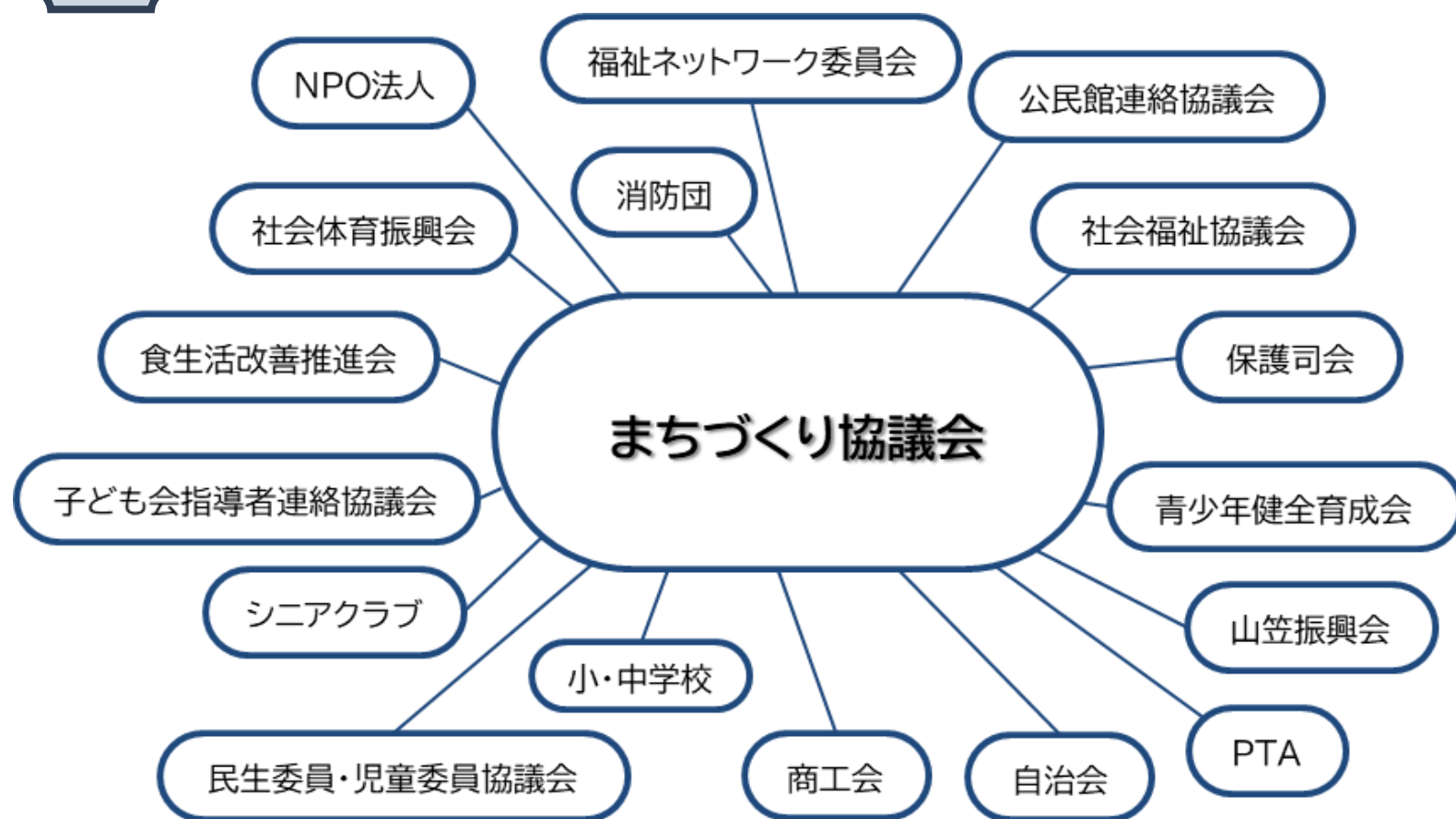


協働のまちづくりの推進

「まちづくり協議会」
が創る温かい地域づくり



まちづくり協議会の構成団体



- 地域の実情に応じた取組
- ネットワークを活かした活動を展開
- 地域内で効率的な事業展開
- 交流センター単位でのスケールメリットを発揮
- 地域のつながりづくりと人材育成

地域の課題を解決！

たていわ踏切

「自治会」
「まちづくり協議会」
「行政」による協働の取組！！



AFTER



BEFOR

横断歩道ができた！

2012

飯塚市内12地区に「まちづくり協議会」を設立

「新しいまちづくりに向けて」(第1版)

2018

地区公民館を交流センターへ機能拡充

2020

飯塚市協働のまちづくり推進条例 施行

2026

二瀬地区・幸袋地区 指定管理者制度導入

飯塚市初、地域主体の交流センター運営始動！

地域の挑戦を市がサポート

令和8年4月
第2版 活動・運営指針
を作成しました！

“まちづくりは”人”づくり

lizuka City 

まちづくり協議会と描く 飯塚の未来
～まちづくり協議会活動・運営指針～ 第2版



このまちのこれからを、「知る」から「関わる」へ。
まちづくり協議会が歩んできた道のりと、これから一緒ににつけていきたい未来を紹介します。
この第2版は、あなたが地域と出会い、次の一歩を踏み出すための道しるべです。

さあ、あなたの出番です

あなたの「関ったな。」や「こうだったらいいな。」が地域の未来を築いていく！「まちづくり協議会」は、あなたの出番を持っています。

まちづくり協議会とは

まちづくり協議会は、地域の住民や団体が中心となり、行政と協働して、地域の課題解決や活性化に取り組む組織です。
飯塚市には12の「まちづくり協議会」があり、自治会、こども会、体育振興会、青少年健全育成会、地域福祉ネットワーク、学校など、さまざまな団体が構成されています。

令和8年4月発行
市民協働部 まちづくり推進課
電話：0948-95-8256
FAX：0948-22-5526
machizukuri@city.lizuka.lg.jp





二瀬お助け隊始まります



指定管理者制度 始まりました！





一般社団法人
二瀬まちづくり協議会
職員 センター長

安永 和之さん

二瀬の魅力: 二瀬山を支える地域のパワー
二瀬の注目スポット: 九工大を見下ろす公園
二瀬の好きな食べ物: 麺屋すみ岡ラーメン

01. 最近うれしかった地域の出来事は？

地域の方々から気軽に声をかけてもらったり、困りごとを相談してもらえることが、センター長にとって最大の喜びです。相談内容を適切な機関につなぎ、少しでも地域の暮らしに役立ちたいと考えています。

02. このセンターを、今後どのような場所にしていきたいですか？

地域住民や子ども達が気軽に立ち寄れる「サードプレイス」として、住民同士のつながりを大切にし、日常の困りごとや相談を気軽に話せる場所を目指します。人と人の交流を通じ、地域の絆を深め、温かい地域づくりを支える拠点として成長します。

地域の方で みんなの暮らしをサポート!

地域のちょっとしたお困りごとをお手伝いします!

二瀬地区
お助け隊

現在も活動中!
サポーター募集!

一般社団法人 二瀬まちづくり協議会
お助け部会

電球交換などの
軽作業

生活に必要な範囲の
草取り

移動販売
など

一緒に活動してください
サポーター(ボランティア)も募集しています!

ご依頼受付

詳しい内容につきましては
下記電話番号または
右の二次元コードより
お問い合わせください

☎ 080-4137-2235

問合せ時間 平日10時~17時

この活動は二瀬地区のボランティア活動として行います。
専門性の高い作業や高所作業、ボランティアで
対応が難しいと判断した活動はお断りすることがあります。



地域の「やりたい」を形にする!

地域で困っている人を地域の人々が助け合う仕組みをつくる!

平時も災害時も地域の方が発揮できる温かい地域になってほしい!



一般社団法人
幸袋まちまちづくり協議会
職員 センター長

安田 隆一さん

幸袋の魅力: 史跡が多く歴史を感じられる
幸袋の注目スポット: 笠城ダム公園
幸袋の好きな食べ物: 花めく

01. 幸袋まちのどんなところに魅力を感じていますか？

「歴史・人情・地域力が息づく、あたたかいまち」
炭鉱の歴史を大切にしながら、新しい地域づくりにも挑戦しているところが、幸袋の大きな魅力です。

02. 交流センターを活用した地域づくりをどのように進めますか？

伝統文化と歴史は、幸袋の未来へ残す“地域の宝”。交流センターを拠点に、太鼓や神楽、昔語りなど“参加して学ぶ文化”を広げ、子どもから高齢者まで多世代で地域の誇りと絆をつないでいきます。

グッズ制作



幸袋交流センター事務室にて販売中！

- ・缶バッチ 1個200円
- ・マグネット 1個200円
- ・ストラップ 1個200円

お菓子づくり



幸袋地区にある和菓子屋の「ひろしま屋」さんの協力を借りて幸ふくろうの焼き印が入ったどら焼きが完成！

着ぐるみ作成



イベントなど大活躍！

幸袋に福を呼ぶ
“幸ふくろう”です！
隠れハート、
見つけられるかな？



いも甘納豆

収益は、幸袋を元気にする地域活動へ還元します！

「幸袋まちまちづくり協議会」と老舗「ひろしま屋」が共同開発した

オリジナル菓子『花めく（幸ふくろうどらやき）』

“幸袋愛”をぎゅっと詰め込んだ、自慢のどら焼きです。ぜひご賞味ください。